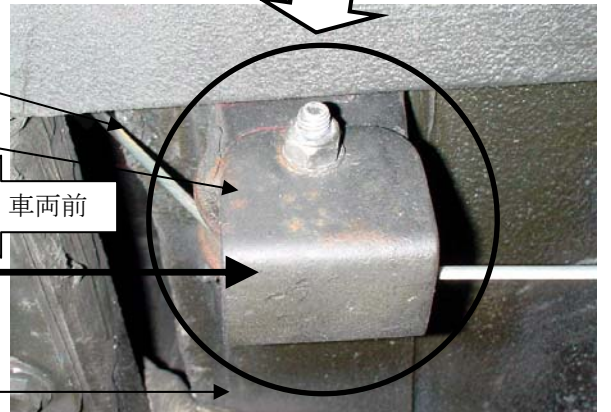


改善箇所説明図



駐車ブレーキ・ケーブル

ガイドローラ

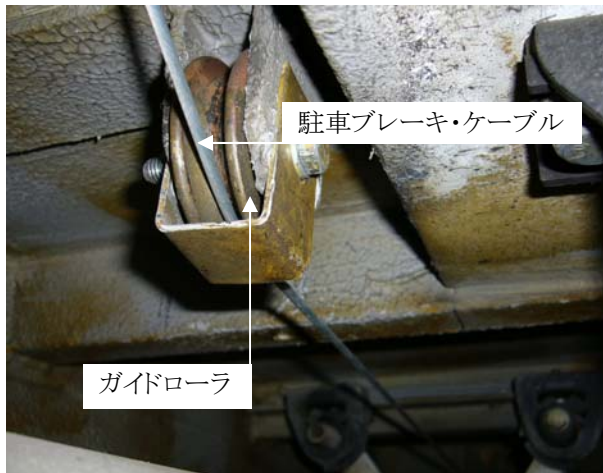
車両前

フロア下

不具合発生箇所

注: は交換部品を示す。

改善前



改善後



対策された取付金具により駐車ブレーキ・ケーブルを緩やかにカーブさせ、ケーブルが直接取付金具に接触しないように改善。

駐車ブレーキ・ケーブルにおいて、ガイドローラの取付構造が不適切なため、駐車ブレーキの操作時に、当該ケーブルとガイドローラの摺動抵抗が高くなることもある。そのため、そのまま使用を続けると、ケーブルが摩耗し、最悪の場合、切損して、駐車ブレーキが作用しなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、駐車ブレーキ・ケーブルと取付金具を対策品と交換する。

識別 : 対策された取付金具に黄色ペイントを塗布する。